

広報

# おいらせ

## 入学おめでとう

甲洋小学校（荒谷<sup>くにと</sup>国人校長、児童数156人）の入学式は4月7日に開かれた。新1年生の木村友哉君＝一川目＝は「たくさん友達をつくりたい」と期待に胸を膨らませる。父の彰<sup>あきら</sup>さん、母の由美<sup>ゆみ</sup>さん、姉の有希<sup>ゆうき</sup>さんと共に甲洋小学校の校庭で撮影



Special Edition

学びを通じて人生を豊かに

# ライフワーク

Public Relations  
May  
2010  
No.63

# 5

## はじめに

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆さんの温かいご支援を賜り、今後4年間町政を担当させて頂いていただくことになりました。皆さんのわたしにお寄せくださいましたご厚情を思い、責任の重大さを痛感すると共に、町民のいっそうの幸せのために精魂を傾ける決意を新たにしております。また、合併直後から4年間、新生おいらせ町の基礎固めにご尽力されました三村前町長

に対しましては、衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、おいらせ町を取り巻く環境は、少子高齢化や経済活動の低迷などによる困難な行財政状況に加え、国政においては昨年9月、政権交代が現実のものとなり、今まさしく、時代の大きな変革期にあると強く思っています。これらの課題に適切に対応し、いかに町政の発展に導いていくかが、わたしに与えられた使命であると考えています。

# 新町長の挑戦

おいらせ町長 成田隆

*Narita Takashi*

*Challenge*

# 「町民目線のまちづくり」

# を推進

## 町政推進5本の柱

**わ** たしは先の選挙において、町政推進のための5本の柱を掲げました。これに沿って新たなまちづくりを進めたいと考えています。

### 1 住民と行政の一体化によるまちづくりを進めます

**住** 民と行政の一体化によるまちづくりを推進するため、町政の検証と見直しを町民参加で進める中で、新たなおいらせ町のまちづくりをスタートさせたいと考えています。町民の皆さんとの対話を積極的に進め、情報公開と説明責任を徹底することで情報を共有し、町政への理解度と納得度を高め、町民一人ひとりがまちづくりに積極的にかかわっていただける環境づくりを進めていきます。具体的には、合併後のまちづくりのルールを定めた自治基本条例の積極的な運用と徹底を図り、地域自治組織による身近な生活の場での住民参加の確保に努めます。地域自治組織については、地域の皆さんと合意形成を図りながら、町内全域で組織化を進めます。そして、地域の皆さんの参加をいただきながら、地域の個性を生かしつつ、おいらせ町として均等な町土の発展を目指します。

### 2 町民のための施策、政策を推進します

**町** 民の皆さんがゆとりを持って快適に暮らせるような、町民のための施策・政策を推進します。そのため産業の活性化を図り、就労機会の確保と住環境の整備、福祉・医療政策の拡充を目指します。特に町の一次産業の再生は、美しい田園景観と自然環境を維持しつつ、町の活力を高めるために不可欠なものと考えています。

### 3 夢と希望を持てる政策を立案し、実行します

**教** 育とスポーツのまちづくり、生涯学習の充実と人材育成、老若男女共同参画のまちづくりを進め、夢と希望を持てる政策を立案、実行していきます。子どもからお年寄りまで多彩な活動を実現できる環境を整備し、多様な価値観を実現することによって、おいらせの文化づくりを積極的に支援し、「心」の豊かさを感じることができるとまちを指します。

### 4 勇気ある改革、改善を推進します

**職** 員の持てる能力を最大限に活用し、行政経費の削減を図り、健全な財政の確保のため、大胆な視

点と勇気を持って町民目線の行政改革・改善を推進します。自立可能なまちづくりのために健全な行財政を確立し、自立できる地域経営基盤を築く必要があります。

行政だけでなく、町民、地域組織、住民活動団体、事業者など多様な主体による決定、サービス提供によって、豊かな社会をつくり、みんなで支え合う「新しい公共」の実現を目指します。そのため、町民の英知、経験、技能をまちづくりに生かします。行政職員については、意識を高め、能力を引き出し、住民の相談に対し「できません」ではなく、「どうやったらできるか」を考える職員を目指すと共に、住民との協働の仕組みをつくっていきます。

### 5 公平公正な町政を推進します

**以** 上のことに取り組む中で、旧町地域意識を解消し、新たなおいらせ町への融合を図るため、公平公正な町政を進めます。おいらせ町は活力あふれる町です。その力をさらに伸ばし、「任んでいて良かった」と誇りに思えるふるさとを目指します。

## 全町民一丸となってまちづくり

**こ** れらの実現は、もちろん一朝一夕にできるものではありません。町の現状を正確に把握し、町を取り巻く環境を見極め、優先順位をつけながら、あくまでも町民本位の姿勢で着実に進めていきます。良い伝統は引き続き継承しますが、過去の前例や慣例にこだわることなく、政策の実現を目指していきます。

おいらせ町が地域間競争の中で、地域特性を生かした持続的な発展を目指すためには、皆さんの「町民力」が不可欠です。そして皆さんの信託により、行政の役割を直接担う「議会」と「町長とその補助機関（＝職員）」が一体となってまちづくりを進めていかなければならないと考えています。

わたしは、町民の皆さんが幸せを実感でき、任んで良かったと思えるまちづくりのため、この4年間全身全霊で取り組みます。皆さん、どうか新たなおいらせ町のまちづくりのため、共に手を取り合って参加していただくようお願いいたします。

おいらせ町の新たな展望を切り開き、輝ける未来を築くことをお約束申し上げ、町長就任にあたってのあいさついたします。

教えたくなる

この **人**

父の姿から感じた「消防精神」  
技術や知識を早く習得したい

5

Oirase Town  
Public Relations

May 2010  
No.63

CONTENTS  
目次

- 02 新町長の挑戦  
—おいらせ町長 成田隆—
- 04 みんなに教えたくなるこの人  
—齊藤憲太さん—
- 特集
- 05 学びを通じて人生を豊かに—  
ライフワーク
- 14 Oirase Topics まちの話題
- 18 おいらせ町職員紹介
- 22 おいらせアーカイブス
- 24 Monthly Oirase Infomation
- 27 戸籍の窓
- 29 国民年金♥ガール
- 31 おいらせ健康カレンダー
- 32 家族のきずな  
—石川乃愛ちゃん・磨未さん—



広報おいらせ5月号の印刷経費は、  
1冊あたりおおよそ54円です



齊藤憲太さん

おいらせ町消防団下田第3分団

さいとう・けんた◎1989（平成元）年下田町三本木（当時）生まれ。小学校から高校まで野球部に所属。現在、(株)二本木油店に勤務。今年4月、町消防団下田第3分団へ入団。若手団員として活躍が期待される。おいらせ町三本木在住、21歳

町消防団（立花國雄団長、団員333人）は4月11日、新入団員5人に対し辞令を交付。「生命、財産を守るために頑張ってください」と訓示した。辞令交付後は基礎訓練を行い、敬礼や整列の仕方を教えた。

その中の一人、齊藤憲太さん（21）は三本木は「消防団は厳格なものだとあらためて感じました。気を引き締めなければ」と少し苦笑い。普段はガソリンスタンドで仕事をし、接客や礼儀には自信があったが、それ以上の節度や規律を感じたようだ。

父親の均さんは長い間、分団員として消防団活動にかかわってきた。しかし昨年春に引退。その姿を小さなころから見ていた憲太さんは「父の姿をかつこ

いいと思っていました」と誇らしげに話す。物静かな父の姿から「消防精神」を感じ取った。

入団してからまだ1カ月ほど。先輩団員から聞く話は、憲太さんにとって新鮮な体験だった。その話を聞かされた時に、消防団が地域に果たさなければならぬ役割や使命を教えられた。昨年、一足先に入団した兄の憲政さんからも、その心得を教わった。団員からは「元気が良くて面白いやつだ」とかわいがられている。

まだまだ駆け出しで、学び取らなければならない技術や知識はたくさんある。早く一人前の消防団員になりたいと話す憲太さん。「消防団員として活躍する姿を、ぜひ父に見てもらいたいです」と確かな決意だ。

# Life-Work



下田保育園の茶道教室。講師の小笠原牧子<sup>まきこ</sup>さん＝三田＝は園児たちへ作法を優しく指導する

Special  
Edition

## 学びを通じて人生を豊かに— ライフワーク

何かを学び、極め、それを日々の生活や心の豊かさにつなげることは、感情や言語、文化を持ったわたしたち人間に与えられた「幸せ」です。人生を豊かに、楽しく過ごすため、「自分らしいライフワーク」を見つけてみませんか。今月の特集は、そんなライフワークを楽しむ人々の姿をレポートしながら、学びから得るものを考えてみます。

\*ライフワーク◎仕事だけではなく「生涯をかけて取り組みたいもの」「仕上げてみたいもの」「こだわってみたいもの」「自分らしさを発揮できるもの」などの活動

# これは一生涯の学び



◎町少林寺拳法協会の後継者育成に意欲

## 北向勉さん

きたむき・つとむ (66、向山)

### 少林寺拳法を通じて 思いやりを育みたい

「少林寺拳法は自己、他人共に楽しみながら、他人を生かす武道です。生きていくうちは修行ですよ」

町少林寺拳法協会会長を務める北向勉さん(66) 向山は笑顔で話します。少林寺拳法にかかわり30年余りが過ぎた今でも、その情熱は日増しに高まっているそうです。

北向さんが少林寺拳法を始めるきっかけは、重労働で引き起こしてしまった腰痛でした。米の集荷を扱う会社に勤めていたため、腰に大きな負担がかかってしまったのです。回復のために役立つ運動は何かと探していたときに出会ったのが、少林寺拳法でした。

本格的に練習を続けるに連れ、北向さんは自分の体の変化に気づき始めます。それまで痛くてどうしようもなかった腰痛が、いつの間にか完全に直っていました。

「今は若いときよりも健康になったくらいです。だから少林寺拳法はやめられないんですよ」と、北向さんは当時を懐かしみながらにっこり。

その楽しみ、やりがいを多くの人に伝えたいと考え、昭和55

(1980)年には町体育協会へ加入。少林寺拳法協会を立ち上げ、指導者としての活動を本格的に始めました。現在、少林寺拳法協会には子ども、大人合わせて20人ほどの会員が所属。北向さんと共に、日々練習に励んでいます。

「少林寺拳法には『自己確立』、『自他共榮』という考え方があり、単に勝ち負けではなく、自分も相手も、共に楽しんで健康を増進し、共に思いやり、人格を形成を高めようとする考えです」と、北向さんは胸を張ります。子どもたちへの指導を通じて、精神を伝えたいと意欲を見せています。

北向さんにとって、少林寺拳法は健康や精神的なものだけではなくありません。会社を退職した7年前から、自宅に整体の施術院を開設しました。これまで少林寺拳法で学んできた経験や知識は、現在行っている消痛心療にもしつかりと生かされています。

若いころにわずらった腰痛の苦しみを和らげるために始めた少林寺拳法―それは北向さんの一生涯のライフワークそのものなのです。

「この地方の方言は決して恥ずかしいことなんてありません。昔の人から受け継いだ、わたしたちの宝物なんですよ」

こう話すのは、「おいらせ昔つこの会」を立ち上げ9年目を迎えた矢崎ゆりさん(69) 住吉。自宅には手作りの紙芝居がずらりと並んでいます。青森県に伝わる伝承を描いたもので、中には本村地区に伝わる「鶏舞」の紙芝居もあります。矢崎さんはこれらの紙芝居を使い、子どもたちや高齢者などへ昔話を読み聞かせしています。

矢崎さんはほとんど小学校教員として、多忙な毎日をごくりしていました。学校長になつてからはその忙しさのため、なかなか自分の時間をとることができなかつたそうです。

「仕事のために子育てや家事などに時間を割くことができませんでした。何か地域に残したいとは思っていたのですが」と話す矢崎さん。しかし昔話との出会うきっかけは、下田小学校校長を務めたころにやってきました。本村地区に伝わる鶏舞は、下田小学校児童の多くがかかわる伝統芸能でした。学校長としてその伝承に触れるに連れて、

「もつと伝承のことを知りたい」と思うようになりました。その後東北町(現在の北上町)の小学校へ異動し、小川原湖に伝わる伝説などにも興味を持ちます。そして退職後、本格的に昔話のために伝承を調べ、手作りの紙芝居を披露し始めました。

昔話を聞くときの子どもたちの目の輝きが、本当にかわいらしいと話す矢崎さん。方言を交えて話すと、中には「今言った言葉分かんない」という子どももいるそうです。でも矢崎さんは「方言は立派な文化。決してなくしてはならない宝物です」と力をこめます。

各地域に組織される高齢者の集い「いきいきサロン」にも呼ばれることが多くなりました。高齢者との交流により、かえって教えられることが多いそうです。ある日、涙を流しながら話に聞き入るおばあさんがいました。理由を聞くと「この話を聞くのは70年ぶり。小さな子どもころを思い出した」とのこと。教育者としてのかかわりから、伝承の魅力を感じていった矢崎さん。世代を超えて、その魅力を手作りの紙芝居にこめて語り続けます。

### ●手作り紙芝居で地域の昔話を伝える

## 矢崎ゆりさん

やぎき・ゆり (69、住吉)

昔話を語ることで  
世代のつながりを



# 学びを支えます

Section  
2

誰もがいつでも、どこでも学び、スキルアップしたい—豊かなライフワークを築ききっかけを、町は「出前講座」で提供しています。気軽に利用してください。

町は多様な学習ニーズに  
えるため、「出前講座」を行  
っています。町民で組織され  
た5人以上の団体に対し、学  
習支援を行う講師を派遣する  
システムです。  
メニューは町民編68、行政  
編71。講座の開催を希望する  
団体は、開催希望日の14日前  
までに、電話かファクスで申  
し込んでください。講座の運  
営は申し込み団体で自主的に  
行います。  
もしメニューの中に希望す  
るテーマがなかった場合で  
も、「特製メニュー」として  
申し込むことができます。相

## Menu 1

町民が講師を務めます

## 町民編

ジャンル	講座名
◎文化	01 将棋講座
	02 詩吟教室
	03 短歌入門
	04 楽しい川柳講座
	05 書道教室
	06 いけ花入門
	07 茶道教室
	08 煎茶道教室
	09 昔の遊び（こま、竹とんぼなど）
	10 昔のわら細工（しめ縄など）
	11 昔の民具について
	12 郷土芸能「鶏舞」
	13 郷土芸能「えんぶり」
	14 日本舞踊入門
	15 着物の着付け入門
	16 暮らしのマナー講座
◎教養	17 初めての英会話
	18 手話講座
	19 日商簿記入門
	20 パソコン講座（高齢者向けなど）
	21 デジタル写真を撮ろう
	22 写真講座
	23 夜空の観察
	24 白鳥を観察しよう
	25 馬の飼育・乗馬体験
	26 山草講座
	27 町の歴史を知ろう
28 昔ばなし	
29 接客・接遇講座	
◎趣味	30 水墨画入門
	31 トールペイント入門
	32 切り絵入門
	33 洋裁講座
◎健康	34 レクリエーションダンス講習

ジャンル	講座名
◎健康	35 レクリエーションゲーム講習
	36 楽しい太極拳
	37 楽しい登山教室
	38 ウォーキング講習会
	39 体操・ストレッチ講習
	40 健康料理講習（食生活改善）
	41 楽しいテニス入門
	42 サッカー教室
◎スポーツ	43 野球教室
	44 ソフトバレーボール講習会
	45 バレーボール講習会
	46 ドッチボールを楽しもう
	47 グラウンドゴルフ講習会
	48 ファイン・ボール講習会
	49 フォーピーボール講習会
	50 少林寺拳法入門
	51 剣道入門
	52 スピードスケート教室
	53 社交ダンス入門
	54 車椅子ダンス入門
◎音楽	55 一輪車に乗ってみよう
	56 楽しい！簡単！フラ体験！
	57 ココロ落ち着くヨガ体験！
	58 音楽講座（ピアノ、合唱など）
	59 尺八教室
	60 箏曲（琴）入門
◎幼児	61 子育て講座
	62 おはなし会（読み聞かせ）
◎生活	63 保育体験
	64 郷土料理講習
◎地域活動	65 町内会活動の実践事例
	66 子ども会指導者講座
◎その他	67 各種ものづくり体験
	68 特製メニュー（要望により調整）

\*メニューの中にないテーマでも、受講者の要望により調整することもできます。



## 出前講座の申し込み方法

### Step 1

#### 申し込み

講座を希望する団体の代表者は、開催希望日の14日前までに申し込んでください。

### Step 2

#### 打ち合わせ

講師の手配や講座の内容などを打ち合わせします。講座の内容により、材料費などが必要になる場合もあります。

### Step 3

#### 打ち合わせ

事前の打ち合わせを済ませた上で、講座を行います。講座の実施会場は町内に限ります。

談により、講師を紹介することができません。  
特に町民編は、さまざまな分野で活躍し、その道に精通する町民が講師を務めます。  
出前講座は町民のボランティア精神で成り立っている事業です。講師登録を希望する人は、気軽に問い合わせてください。

☎ 0178 564276  
ファクス 564268

生涯学習課

## Menu 2

職員が講師を務めます

## 行政編

ジャンル	講座名
◎町政	01 生涯学習によるまちづくり
	02 町の総合計画
	03 町政の概要
	04 交通災害共済制度
	05 町の財政の現状とこれから
	06 選挙制度
	07 税のしくみ
	08 統計調査のはなし
	09 国際交流
	10 町の行政改革
	11 指定管理者制度
	12 町内会で不動産登記をするために
◎まちづくり	13 自治基本条例って何？
	14 住民自治組織の必要性
	15 町の老人福祉サービス
	16 町の児童福祉サービス
◎福祉	17 町の障害者福祉サービス
	18 ボランティア体験
	19 国民健康保険制度
	20 国民年金制度
	21 介護保険制度について
	22 後期高齢者医療制度について
◎健康	23 妊娠出産期の健康
	24 乳幼児の健康
	25 生活習慣病の予防
	26 学童期の生活習慣病の予防
	27 認知症について
	28 思春期のこころと体の健康
	29 高齢者の健康づくり
	30 こころの健康
	31 感染症の予防
	32 歯の健康
33 健康を考えた食生活	
◎安全	34 交通安全のマナー
◎環境	35 ごみ減量とリサイクル
	36 生活に密着した水道の維持・管理

ジャンル	講座名
◎産業	37 町の農業
	38 農業用水路の役割
	39 農地転用申請などはなぜ必要？
◎建設	40 下水道アラカルト
	41 道路整備
◎都市計画	42 町の都市計画
	43 これからのまちづくり
◎教育	44 生涯学習のすすめ
	45 青少年健全育成の必要性
	46 視聴覚教材などの利用
	47 生涯学習と学校開放
	48 家庭教育学級の役割
	49 社会教育指導者の役割
	50 本の探し方
	51 町教育重点施策
◎歴史	52 町の学校給食
	53 わたしたちの文化財
◎防災	54 町の史跡めぐり
	55 町の遺跡発掘体験（作業期間内）
	56 防災知識講座（地震、火災など）
◎消防	57 防災訓練
	58 火災予防講話
◎救命	59 消火器の取り扱い
	60 応急手当講習会
◎議会	61 普通救命講習会
	62 議会のしくみ
◎施設案内	63 公民館の見学・利用方法
	64 みなくる館の見学・利用方法
	65 スポーツ施設の見学・利用方法
	66 民具ふれあい館見学
	67 おらほの上下水道施設見学
	68 消防署見学
	69 十和田ごみ焼却施設の見学
◎その他	70 裁判員制度について
	71 特製メニュー（要望により調整）

\* 58～61は1カ月前に申し込んでください。

共に学び合えることは、幸せなことです。伝える人は多くの人と考えを共有でき、学ぶ人は新しい知識を得られるのですから。学び合いを通して得たものを聞きました。



## ◆中学生の保育体験は園児にも良い刺激

おおぞら保育園

**袴田恵子** 園長

Hakamada Keiko

昨年の秋に、下田中学校3年生の保育体験を受け入れしました。毎年授業の一環として、職場体験を行うものです。

中学生のお兄さん、お姉さんたちは、とても上手に園児たちの世話をしてくれました。また、

年上の年代と触れ合う機会は、小さな子どもたちにとっても良い刺激になったと思います。

子どもを見守る体制づくりや学校教育のため、微力ですがこれからも協力していきたいと思っています。



## ◆地域の防災力向上のために協力したい

八戸北消防署第1消防隊

**鳥谷彰** 隊長

Toya Akira

八戸北消防署は地域の防災力向上のため、消火訓練や救急救命法などを普及したいと考えています。町の講座メニューにも組み込まれているようで、毎年たくさんの団体から申し込みがあります。

防災意識を高めるためには、このように自主的に学習、訓練する機会は大切です。繰り返し行うことで、自信が生まれてきます。

希望する団体がありましたら、可能な限り協力したいと考えています。



## ◆担当業務の説明は自分自身のスキルアップ

町環境保健課

**橋本拓也** 主任主査

Hashimoto Takuya

ごみの分別や処理方法などを学習する講座に、講師として参加しました。

各町内会の会員と直接対話することで、ごみに対する関心の高さが伺えました。住民の皆さんの意見を聞くこともでき、

大変良い機会だったと思います。

自分では分かっている、ほかの人に伝えるのは難しいものです。担当業務を説明することは、自分自身のスキルアップにも大変重要だと、あらためて感じました。



「伝え」て感じたやりがいがあります

## 学び合いで得たもの

「学ん」で得られた喜びがあります



## ◆高齢者みんなが喜んでくれた昔話

秋堂地区民生児童委員

**松村成子**さん

Matsumura Shigeko

秋堂地区のいきいきサロンには、毎回たくさんの高齢者が足を運んでくれます。そのメニューとして、矢崎さんの紙芝居による昔話を聞きました。

参加者みんなが「面白い」、「また聞きたい」と

言って喜んでくれました。昔話は懐かしくて、聞いていてほっとします。わたし自身、初めて聞くような話もあって、大変勉強になりました。

これからも機会があったら、ぜひ講座を活用したいと思っています。



## ◆手遊びを交えた読み聞かせにみんな大喜び

あゆみ保育園

**金子幸子**さん

Kaneko Sachiko

あゆみ子育て支援センターは、毎月地域の人を講師に招き、子どもたちの心を豊かに育めるような教室を行っています。

町の出前講座を活用して、MOMOおはなしの会による読み聞かせ会を行いました。講師の中尾

壽子さんは物語の語りだけでなく、人形や手遊びなども織り交ぜてくれました。

子どもたちは目を輝かせて、夢中でお話を聞いていました。子どもの笑顔はいつの時代も宝物ですね。



## ◆日本の「生け花」を教えてもらいました

木ノ下小学校2年

**洪賢智**さん

Hong Hyon Ji

わたしは小学校の授業が終わると、いつも北部児童センターみらい館へ遊びに行きます。

この前、みらい館の行事で生け花教室を体験しました。坂本イツ先生は優しく教えてくれて、とても楽しかったです。わ

たしは日本の生け花をするのは初めてでしたが、上手にできました。友達とも作品を見せ合いました。

家に帰ってから、お母さんに生け花の話をしました。とても喜んでくれました。

# 自分らしく生きる

何かを一生懸命に学び、自らのスキルアップを目指す人たち―彼らが笑顔で話す言葉の中に、いつも耳にする一言があります。

「人間死ぬまで勉強だよ」―そう、人間は生まれてからの世を去るまで、何かを学び取りながら生活しています。

その気持ちさらさら高まることで、「誰かと分かち合いたい」、「もっとみんなに伝えたい」という思いが生じます。▽生涯をかけて取り組み▽続け▽こだわり▽自分らしさを発揮できるもの―そんな自分らしいライフワークを始め、自分自身の「生きがい」を見つけた人々が、わたしたちの町にはたくさんいます。日々年齢を重ねても、輝いている人々が、この町にたくさんいます。

町は生きがいづくりのため、さまざまな講座を行っています。気軽に参加してみたいかでしょうか。もしかしたら「自分らしい」と心から思えるようなライフワークに出会えるかもしれません。

特集♡学びを通じて人生を豊かに―ライフワーク

おわり

Section

4

# 生きがいを見つけ



本村長命会（種市<sup>まもる</sup>護会長）は2月9日、地域の高齢者を対象に健康体操教室を開催。参加者は講師の中尾千鶴子<sup>ちづこ</sup>さん（左）＝向山＝の動きを見ながら、体を動かす。「いつまでも若く健康でいたい」という思いを持つ人々の笑いと笑顔が飛び交う

## 宝くじ助成で防災体制強化 2団体が新たに防災資機材を整備

▶▶▶ Mar.31-2010



深沢地区自主防災会、洋光台自主防災部はこのほど、ヘルメット、AED、テントや発電機などの防災資機材を整備しました。これは平成21年度財団法人自治総合センターの宝くじ助成事業を活用したものです。

いずれの自主防災組織も、これらの機材を実際に使用した防災訓練を行っています。

今回の整備を機に、地域の防災訓練や災害発生時の活動など、地域レベルの防災活動が期待されます。

◀新たに整備したAEDの使い方を学ぶ深沢地区自主防災会会員ら

## 大きくなって帰っておいで 日米合同鮭の稚魚放流会

▶▶▶ Mar.20-2010



町観光協会(馬場正治会長)などは3月20日、しもだサーモンパークで「日米合同鮭の稚魚放流会」を開催。米国家族を含め、およそ450人が参加しました。

奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合から提供されたおよそ40万匹の稚魚が、奥入瀬川へ放流されました。

参加者の松林楓ちゃん=緑ヶ丘=は「小さな稚魚はとてもかわいかったです。大きくなって奥入瀬川に帰ってきてほしいです」と目を輝かせていました。

◀「大きくなって帰ってきてね」とサケの稚魚を放流する子どもたち

## 新車両配置で決意新たに 百石第7分団ポンプ車配置

▶▶▶ Mar.28-2010



町百石消防団第7分団(西館松雄分団長)は3月28日、新たな消防ポンプ自動車を配置されました。第7分団は深沢地区を管轄する消防団。昭和58年に配置された車両の老朽化のため、新車両の導入が望まれていました。

配置式では成田町長から立花國雄団長、立花団長から西館分団長へ、配置書が手渡されました。西館分団長は「新車両を配置され、身の引き締まる思い。地域の人々の安心のため、力を尽くしたい」と決意を新たにしていました。

◀新車両配置書を手渡される西館分団長(写真左)

## 希望を胸に新生活始まる 町内小・中学校入学式

▶▶▶ Apr.7-2010



町内の5小学校、3中学校は4月7日、いっせいに入学式を行いました。

木ノ下中学校(本江宏校長、生徒数290人)には、新たに106人の1年生が入学。式典では、わが子のりりしい姿に、保護者らも目を細めていました。

誓いの言葉で代表を務めた正木麻於さんは「夢に向かって勉強に励みたい。楽しい学級をつくり、部活動などにも積極的に取り組みたい」と、決意を述べました。

◀「自分自身を磨きたい」堂々と誓いの言葉を述べた正木さん

## 車が来ないかしっかり確認 春の街頭指導



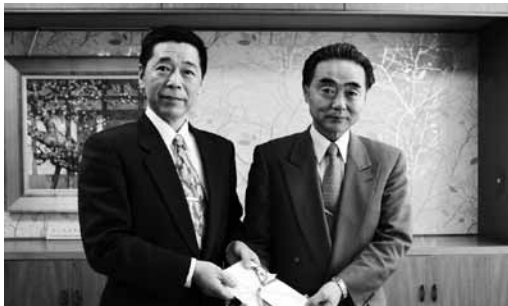
町交通安全協会（小西<sup>ひろし</sup>博会長）は4月8日、百石小学校前で街頭指導を行いました。当日はおいらせ交番所員のほか、越川三沢警察署長や成田町長も駆けつけ、子どもたちの通学を見守りました。

百石小学校前の道路は2年前から拡幅され、交通量が増加しています。朝7時過ぎには、元気よく学校へ向かう子どもたちの姿が見え始めました。会員や町長は子どもたちへ「交通事故に気をつけて」と声をかけていました。

◀登校前の児童へ優しく声をかける越川三沢警察署長と成田町長

▶▶▶ April.8-2010

## 町の教育活動に役立てて ダンス愛好会パオの奨学金寄付



百石社交ダンス愛好会（小向<sup>としみ</sup>敏美会長）は4月8日、本庁舎を訪れ、町奨学資金として64,560円を寄付しました。このほど開かれたチャリティーダンスパーティの収益金の一部を寄付したものです。

小向会長は成田町長へ目録を贈呈。「子どもたちの教育活動のために役立ててほしい」と話していました。成田町長は「大変助かります。大切に使用させていただきます」と感謝していました。

◀成田町長へ寄付目録を手渡す小向会長（左）

▶▶▶ April.8-2010

## 安全運転を心がけて 交通死亡事故ゼロ PR 活動



春の交通死亡事故ゼロ PR 活動は4月10日、おいらせ交番前、イオンモール下田前で行われました。当日は交通安全協会、交通指導隊、交通安全母の会会員らが参加し、ドライバーへ安全運転を呼びかけました。

今回初めて活動に参加した交通安全母の会の沼館<sup>かよ</sup>佳代さんは「悲しい事故を起こさないよう、これからも安全運転を呼びかけたい」と意欲を見せていました。

◀ドライバーへティッシュを配りながら声をかける沼館さん

▶▶▶ April.10-2010

## 地域づくりへ議論活発 行政推進委員会議



行政推進委員会議は4月14日、中央公民館で開かれました。行政推進委員は町内58地区に設けられ、地域と行政とのつなぎ役として大切な役割を担っています。

はじめに成田町長から各委員へ、委嘱状が交付されました。委員からは町内会への加入促進、個人情報の取り扱い、文書配布の方法などについて、さまざまな意見が出され、活発な議論が交わされていました。

◀行政報告に熱心に耳を傾ける行政推進委員

▶▶▶ April.14-2010



ひとつしかない命、  
自分自身で守ろう



## 交通安全教室

木内々小学校（菊池勉校長、児童数 334 人）は 4 月 9 日、全校児童を対象に交通安全教室を開催。1、2 年生は「安全な道路の渡り方」、3 年生以上は「正しい自転車の乗り方」などを学びました。自分の命は、自分自身で守らなければならない—未来を担う子どもたちのため、地域や学校が一丸となって、交通安全の大切さを訴えます。



さわやかな快晴に恵まれた 4 月 9 日。木内々小学校のグラウンドには、児童や教師のほか、おいらせ交番、町交通安全協会や指導隊、間木パトロール隊のメンバーが集合しました。

1 年生たちはこの 4 月に入学したばかり。そのほとんどはこれから徒歩で通学しなければなりません。木内々小学校付近は、交通量の多い国道 45 号や狭い町道、踏み切りに隣接する交差点など、危険な場所があります。

「信号は青になるまで、交差点を渡ってはいけませんよ」、「左右をしつかり見て」と、大人たちは子どもたちへ優しく語りかけます。1、2 年生たちは元気に返事をしながら、交差点を渡る練習を繰り返しました。

2 年生以上は自転車の正しい乗り方を学習。おいらせ交番の川村吉治よしはる所長は児童らへ、「自転車は決しておもちゃではありません。乗り方を間違えると、大きな事故になります。絶対に気を緩めないうでください」と話します。昨年にも自転車にかかわる事故が 4 件発生。幸い命を落とす事故は、故ではありませんでしたが、

### 写真で学ぼう — 自転車の乗り方と合図 —

#### 停止の合図

自転車を停止するときは、右腕を斜め下に伸ばします。これが停止の手信号です。



#### 左折の合図

左に曲がりたいときは、右腕のひじを垂直に曲げ、上に向けます。これが左折の手信号です。



#### 右折の合図

右に曲がりたいときは、右腕を水平に伸ばします。これが右折の手信号です。



#### 左側から乗る

自転車の左側から乗ると、後方から近づいてくる車などを確認しやすくなります。







2



3



4



1

①「しっかり左右を確認しよう」。子どもたちへ身振り手振りで指導する間木パトロール隊の中村喜義隊員。地域の熱い思いが、子どもたちの交通安全を支える ②「自転車は決しておもちゃじゃない。正しい乗り方をしよう」。おいらせ交番の川村吉治所長の話に、児童らは真剣に耳を傾ける ③「しっかり信号を見て、青になったら渡るんだよ」。児童らに優しく指導する町交通指導隊の西川悦子隊員 ④保護者の迎えを待つ新1年生たち。町交通安全協会は小学校入学児童のために、交通安全を啓発するランドセルカバーを寄贈した

いつそのようなことになるかわかりません。子どもたちは真剣に耳を傾けます。講話に続き、児童は自転車に乗り、発進や停止、右左折などを練習しました。間木パトロール隊の隊員らは、黄色い旗を手にしながら「左右をしっかりと確認しよう」と声をかけます。時には確認を忘れ、厳しい指導が飛ぶことも。折りしもこの日、町内で悲しい交通事故が発生。交通事故死亡事故ゼロ記録は再スタートを切りました。家族が涙を流すような交通事故は、絶対に起こしてはなりません。自分の命は自分自身で守る―その気持ちが大変重要です。

I N T E R V I E W

吉本理恩君

よしもと・りおん（4年）

友達の家遊びに行くときは、自転車に乗って行きます。後ろから車が来ないかきちんと確認して、事故に遭わないようにします。



坂井田風人君

さかいだ・かざと（1年）

おまわりさんはとても優しく教えてくれて、楽しかったです。学校に行くときは、きちんと信号を見て、道路を渡ります。





すりばちとすりこぎ  
播鉢と播粉木  
[民具ふれあい館蔵]

播る、挽く道具に播鉢と播粉木がある。播鉢は内側の荒い溝目と播粉木の動きによって材料をすりつぶすもので、平安時代に中国から持ち込まれた。

一般家庭で使われだすのは江戸時代のころからで、わずかな分量を播るのには便利であった。胡麻や胡桃を播って野菜と和えたり、ソバ餅に付けた。魚介類の酢味噌和えや豆腐の和え物、とろろ、豆汁作りにも用いた。

播鉢と対の播粉木は、山椒、柳、桑などの木が良いとされているが、近年は朴の木なども使われている。

播鉢は逆台形型をしている

ため、食材を入れて播粉木ですり始めると不安定になる。播鉢を支えるのは子どもたちだった。時には親に代わって播ったが、円を描くような播粉木の動きは、扱い慣れた母親にはかなわなかった。

播鉢と播粉木には、限られた材料で日常の食生活をどう補うか、先人たちの知恵と経験があふれていた。

(町文化財保護審議会委員 櫻庭俊美)

■ 一般書 ■

- 教室の亡霊 / 内田康夫
- 海猫ツリーハウス / 木村友祐
- アホの壁 / 筒井康隆
- カッコウの卵は誰のもの / 東野圭吾
- 野菜料理のABC教えます (きょうの料理ビギナーズ) / 高木ハツ江
- 花世の立春 (新・御宿かわせみ) / 平岩弓枝
- 青森ドロップキッカーズ / 森沢明夫
- 大奥①⑤ / よしながふみ
- 江①② / 田淵久美子
- 楊令伝⑫ / 北方謙三

■ 一般書 ■

- 風邪とごほん / 渡辺有子
- 毎日かあさん⑥ / 西原理恵子
- もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら / 岩崎夏海
- 葬式は、要らない / 島田裕巳
- しがみつかない生き方 / 香山リカ
- Nのために / 湊かなえ
- 大人の女の名セリフ / Grazia編集部

■ 一般「社会人の心得」

5月の本展示  
新社会人向けのビジネスマナーやエチケットに関する本

■ 児童「世界のしかけ絵本」

5月の読み聞かせ会  
日時 5月8日(土)、22日(土)  
14時から  
場所 図書館

幼児のための読み聞かせ&布絵本で遊ぶ会  
日時 5月27日(木) 10時半から



5月の休館日  
6日(木)、10日(月)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

■ 読書スタンプリイ

読書スタンプリイの参加者を募集します。年間80冊の読書を達成した人には、賞状と記念品を贈呈します。気軽に申し込んでください。

● 期間 今年5月から平成23年1月31日まで

● 対象 図書館利用カードを持つ町民

● 申し込み方法 ▽図書館▽中央公民館▽北公民館に申し込んでください。



「おはようマラソン」参加者を募集します

● 開催日程

4月 25日(日)	8月 8日(日)
5月 9日(日)	8月 29日(日)
5月 23日(日)	9月 12日(日)
6月 13日(日)	9月 26日(日)
6月 20日(日)	10月 3日(日)
7月 4日(日)	10月 24日(日)

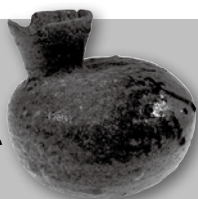
- 開催場所 いちょう公園体育館
- 開催時間 6時15分から
- 対象 幼児、小学生、中学生、一般

● 町陸上競技協会

中里浩 ☎ 0178-56-4705  
沼端真也 ☎ 0178-56-2246

Save our heritage

## 工事をする前に埋蔵文化財包蔵地を確認してください



わたしたちの祖先が残した貴重な文化財は、将来の子どもたちへ伝えたい、大切な宝です。文化財を守るために、皆さんの協力をお願いします。

### 工事前の確認

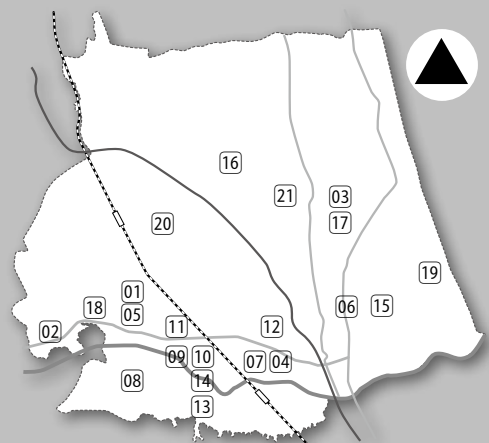
文化財は破壊されると永久に元に戻りません。埋蔵文化財包蔵地かどうか、事前に確認してください。

### 現地の確認

埋蔵文化財包蔵地に登録されている場合、担当者が調査を行います。記録作業後、工事ができます。

### 44の包蔵地

現在、町内には44カ所の埋蔵文化財包蔵地が登録されています。所在地は下の一覧のとおりです。



01 阿光坊	12 中野平
02 洗平	13 西下谷地
03 内山平	14 西前川原
04 木崎	15 沼端
05 神明前	16 浜道
06 千刈田	17 東下谷地
07 染屋	18 瓢
08 館越	19 松原
09 立蛇	20 向山
10 中下田	21 向平
11 中平下長根山	

園生涯学習課 ☎ 0178 4276

### エコクラフト教室



- 日程 5月28日(金)、6月4日(金)、11日(金)
- 時間 10時～12時
- 場所 北公民館
- 講師 高森むつみさん
- 材料費 3回分で3千円
- 製作物 大きめのバスケット
- 持ち物 はさみ、木工用ボンド、ばねの強い洗濯ばさみ25個、目打ち、タオル
- 定員 先着20人(町民優先)
- 申し込み締め切り 5月19日(金)まで

### 春の寄せ植え教室

- 日程 5月28日(金)
- 時間 13時半～15時半
- 場所 パセリー菜
- 講師 出町勉さん
- 材料費 2千5百円
- 持ち物 エプロン、ゴム手袋
- 定員 先着30人(町民優先)
- 申し込み締め切り 5月21日(金)まで

### 和裁教室

- 日程 6月1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火)、7月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)(全9回)
- 時間 10時～12時
- 場所 北公民館
- 講師 工藤邦子さん
- 材料費 実費負担
- 製作物 二部式着物または甚平
- 持ち物 反物1反、裁縫道具、50センチのさし、2サイズのらし綿、裁ち板
- 定員 先着10人(町民優先)
- 申し込み締め切り 5月21日(金)まで

### 英会話講座

- 日程 毎週水曜日(6月2日から翌年3月30日まで)
- クラス・時間
  - ① 初級 / 9時半～10時20分
  - ② 中級 / 10時半～11時20分
  - ③ 初～中級 / 13時半～14時20分
- 場所 東公民館
- 講師 ジェームス・バーバースさん(町教育委員会)
- 教材費 実費負担
- 定員 各クラスとも先着10人(町民優先)
- 申し込み締め切り 5月21日(金)まで

### 中国語講座

- 日程 6月3日(木)～8月19日(木)(毎週木曜日)
- 時間 18時半～20時
- 場所 みなくる館
- 講師 塚本正さん
- 定員 先着15人(町民優先)
- 持ち物 A4ファイル、筆
- 日程 5月31日(日)
- 時間 10時半～12時
- 場所 東公民館
- 講師 アナウンサー 大竹辰也さん
- 定員 50人程度(町民優先)
- 持ち物 筆記用具
- 申し込み締め切り 5月21日(金)まで

公民館講座は受講料無料です。気軽に申し込んでください

観光ホスピタリティー向上セミナー

- 日程 5月31日(日)
- 時間 10時半～12時
- 場所 東公民館
- 講師 アナウンサー 大竹辰也さん
- 定員 50人程度(町民優先)
- 持ち物 筆記用具
- 申し込み締め切り 5月21日(金)まで

# 相談日

一人で悩まず、相談窓口を利用してください

☎ 0178 56 4701

## 町民相談

○日時 5月12日(水) 10時  
 ○場所 東公民館



小向恵子相談員

## 行政相談

○日時 5月19日(水) 10時  
 ○場所 中央公民館



徳永幸雄相談員  
 ☎ 0178 56 3850

5月17日(月)から7日間は、春の行政相談週間です。相談開設日だけでなく、電話相談も常時受け付けています。気軽に相談してください。

# 人権相談窓口を開設します

☎ 0178 56 2246

人権擁護委員が相談に応じます。相談で知り得た秘密は固く守られますので、安心して相談してください。

## 東公民館会場

5月14日(金) 9時～12時  
 中央公民館会場  
 6月1日(火) 9時～15時

# 防災

青森県水防演習を6月7日に開催します

☎ 0178 56 2166

訓練を見学することもできます。

○日時 6月7日(月) 13時  
 ○場所 しもだサーモンパーク(向川原地内)

## 演習内容

- ▽情報指令の伝達訓練
- ▽水防工法訓練
- ▽水難救助救出訓練
- ▽油流出防止訓練
- ▽簡易水防体験訓練

# 税金

主催 青森県、十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、おいらせ町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村



税金徴収を装う業者に注意してください

☎ 0178 56 4704

最近、近接市で市の委託業者を装い、戸別訪問して税金を徴収しようとする不審な事例が発生しています。

町は税金徴収業務を業者へ委託することはありませぬ。不審と思われることがあったら、すぐにお金を支払ったりせず、必ず町税務課へ確認してください。

# 環境

いきいきランラン美化賞で6団体が表彰

☎ 0178 56 4218



いきいきランラン美化賞は、町環境美化行動計画、表彰要綱に基づき「美しい町・ごみのない町」の実現に向けた緑化や清掃活動などの取り組みを表彰するものです。平成21年度は次の6団体が受賞しました。

## 緑化活動賞(2団体)

▽町商工会工業部会▽三田花の会

※花や緑を生かし、おおむね2年以上、景観や環境整備を行った団体や個人が対象です。

## 環境美化賞(4団体)

▽北組子ども会・下前田町内会▽肴町町内会▽おいらせ広域シルバー人材センター▽ももしし歩こう会

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町/阿光坊/本村/新敷錦ヶ丘/洗平	住吉町/若葉/青葉/緑ヶ丘/鶉久保/木ノ下/豊栄/豊原/向山/苦米地/洋光台/根岸/黒坂/深沢/一川目/二川目	鍋久保/三本木/三田/間木/曙木内々/染屋/木崎/秋堂/中野平/苗振谷地/向坂/本町地区/くろみ団地/藤ヶ森/いちよう団地/堀切川/川口/明神下/横道/日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日		毎週火・金曜日
燃えないごみ	5月28日(金)	5月25日(火)	5月24日(月)
資源ごみ	缶・プラスチック 5月5日(水) プラスチック 5月19日(水)	紙 5月12日(水) びん 5月26日(水)	
粗大ごみ	5月14日(金)・28日(金) ★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です		

祝日も収集します

☎ 環境保健課 Tel 0178-56-4218

OIRASE  
5th 合併5周年記念



## NHK ラジオ第1放送 「ふるさと自慢うた自慢」 公開録音を行います

ゲスト歌手をリーダーに、地域の男性、女性グループが対抗し、お話と歌でふるさとを自慢します。観覧は無料で、事前申し込みが必要です。観覧を希望する人は、次のとおり申し込んでください。

- 日時 6月18日(金) 開場/17時 開演  
/17時40分、終演予定/20時15分
- 会場 町民交流センター
- 主催 NHK 青森放送局、おいらせ町
- 出演 宮路オサム、水森かおり
- 司会 中尾晃一郎アナウンサー
- 申し込み方法 郵便往復はがきに次の事項を記入し申し込んでください。  
▶ 往信の裏面◎郵便番号、住所、名前、電話番号  
▶ 返信の表面◎郵便番号、住所、名前
- 注意事項 ▷ 応募多数のときは、抽選の上入場整理券を送付します。整理券1枚で2人まで入場できます▷1歳以上から入場券が必要です▷ご応募の際にいただいた個人情報、NHKでは抽選結果のご連絡のほか、番組やイベントのご案内、受信料のお願いに使用させていただくことがあります。
- あて先 〒030-8633 (住所不要)  
NHK 青森放送局「ふるさと自慢うた自慢」係
- 締め切り 5月25日(火)必着
- 放送予定 8月21日(土)、8月28日(土)  
21時5分～21時55分 ラジオ第1・国際放送
- 問い合わせ  
▷ NHK 青森放送局 企画 ☎017-774-5114 (平日10時から18時まで)  
▷ NHK 青森ホームページ  
<http://www.nhk.or.jp/aomori/>  
▷ 町商工観光課 ☎0178-56-4703

●活動強化週間 5月12日(水)～18日(火)

●一斉取り組み日 5月16日(日)

活動PRカードを配布

国介護福祉課  
☎0178-564702

**5月12日は民生委員・児童委員の日です**

**民生・福祉**

※おおむね5年以上、公共の場所の清掃活動などを行う団体や個人が対象です。今年度の推薦は、7月1日から募集します。

- し、地域の立場に立った活動への理解を進めます。
1. 安心して住み続けられる地域社会づくりに貢献します
  2. 地域社会での孤立・孤独をなくす運動を提案し行動します
  3. 児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます
  4. 多くの福祉課題を抱える生活困難家庭に粘り強く接し、地域社会とのつなぎ役を務めます
  5. 日ごろの活動を生かし、災害時に要援護者の安否確認を行います
- 「広げよう 地域に根ざした 思いやり」(民生委員・児童委員行動宣言)

## 子育て支援センターのサークル活動

場所	日時	行事内容
三田 保育園 ☎0178-56-2008	5/11(火) 10:00～11:00	手作りおもちゃで遊ぼう(みらい館)
	5/12(水) 10:00～11:00	手作りおもちゃで遊ぼう(ひまわり館)
	5/13(木) 10:00～12:00	体験保育(2歳クラス)
	5/18(火) 10:00～12:00	体験保育(1歳クラス)
	5/19(水) 10:00～12:00	ハンドメイドクラブ(スイーツストラップ作り)
	5/20(木) 10:00～12:00	体験保育(0歳クラス)
	5/25(火) 10:00～11:30	親子クラブ(小麦粉粘土遊び)
錦ヶ丘 保育園 ☎0178-56-4051	5/27(木) 10:00～11:30	よちよちひろば(手作りおもちゃ)
	5/7(金)、14(金)、21(金)、28(金) 10:00～12:00	たんぼぼクラブ ※詳細はたんぼぼ通信をご覧ください
	5/20(木) 10:00～	クロネコ交通安全教室
菜の花 保育園 ☎0176-53-8670	5/27(木) 10:00～11:30	ピヨピヨルーム(戸外遊び)
	5/8(土) 10:00～11:30	保育体験
	5/8(土) 14:00～15:30	わくわくサークル(サシェ(香り袋)作り)
	毎週土曜15:00～	キッズバレエ&リフレッシュ体操(有料)
	5/6(木) 10:00～11:30	母の日プレゼント
	5/11(火) 10:00～	木の手作りおもちゃで遊びましょう
	5/12(水) 10:00～11:30	人形劇鑑賞
あゆみ 保育園 ☎0178-52-2206	5/13(木) 10:00～12:00	おしゃべりサロン
	5/17(月)、26(水) 10:00～12:00	はんど&はあとサークル
	5/18(火) 9:30～12:00	うどん作り
	5/20(木) 10:00～12:00	おしゃべりサロン
	5/21(金) 10:30～11:00	青空キッズ(中央公園)
	5/24(月) 10:00～11:30	フラサークル
	5/25(火) 10:00～12:00	エクササイズでリフレッシュ
5/27(木) 9:30～12:00	おいらせクローバ	
5/28(金) 13:30～14:30	マタニティほんわかルーム(赤ちゃんのお風呂の入れ方)	

※詳細はきらら通信をご覧ください

**募集します**

平成22年度町職員採用試験(上級)を実施

総務課  
☎ 0178 56 2166



- 採用予定 一般行政職(若干名)
- 試験の種類 上級試験
- 受験資格
- ①昭和50年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ、大学以上を卒業(23年3月卒業見込みを含む)し、活字印刷文による出題に対応できる人
- ②▽日本国籍を有しない▽成年被後見人または被保護人▽禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わっていない人―は受験できません。
- 1次試験日 7月25日(日)

**受験申込用紙の交付**

5月6日からおいらせ町役場総務課で交付します。郵送希望の場合は「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、80円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(長形3号)を同封し、請求してください。

受験申込書は分庁サービス課でも交付しますが、提出先は総務課です。

**受け付け期間** 5月6日(金)から6月4日(金)までです。ただし、土日、祝日は除きます。受け付け時間は8時15分から17時まではです。郵送の場合は6月4日(金)までの消印に限り受け付けします。

**提出書類**

- ①職員採用試験申込書(役場備え付けのもの)
- ②卒業(見込み)証明書
- ③顔写真2枚(うち1枚は申込書に貼り付けて提出してください。写真のサイズは縦4センチ、横3センチ。受験前3カ月以内に撮影したもの)
- 初級・中級試験 広報おいらせ7月号、町ホームページへ掲載します。

**発掘調査作業員を募集します**

生涯学習課  
☎ 0178 56 4276

●募集資格 4月1日現在で満60歳以下、健康で調査場所まで通勤できる町内在住の人

●調査予定場所 ①中野平遺跡ほか(町内遺跡発掘調査事業) ②中野平遺跡(発掘調査受託事業)

●募集人数 ①18人 ②10人

●調査予定期間 ①6月17日(金)～9月17日(金) ②6月22日(火)～7月7日(水)

●賃金 日額6千円

●勤務内容 出勤日は火曜日から金曜日までを基本とします。①の場合、1カ月間の勤務日数は1人14日、勤務時間は8時15分から17時までです。

●募集期間 5月17日(日)～28日(金)

●申し込み方法 生涯学習課備え付けの申込用紙に▽氏名▽住所▽電話番号▽生年月日▽経験の有無▽健康状態―を記入し、申し込んでください。

**雇用者の選考** 応募者が多数のときは、公開抽選で決定します。

【日時】6月2日(水) 10時  
【場所】東公民館ホール

**雇用者説明会**

【日時】6月11日(金) 10時  
【場所】東公民館ホール

**国勢調査の調査員を募集します**

企画課  
☎ 0178 56 4701

今年10月1日を基準日に行われる国勢調査の調査員を募集します。

●業務内容 担当調査区のすべての世帯を対象に、調査票の配布や収集を行います。

●報酬 ▽1調査区担当4万円程度▽2調査区担当7万円程度(世帯数により金額は変動します)

●応募資格 責任を持って調査を遂行でき、税務や警察、選挙に直接関係のない20歳以上の人

●従事期間 9月から11月までの2カ月程度

**にこにこルーム**

親子登園教室(語り合える場を提供します)

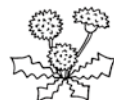
- ①初回会員登録をする
- ②参加する前日に、予約を入れる
- ③当日、自由な時間に利用

参加できるのは…

- 対象/0～2歳の親子
- 開催日 5月20日(木)～(毎週木曜日)



申し込み受付中!!  
詳しくは「入園担当」まで



こどもの天国 ママのオアシス  
百石幼稚園

親子教室 遊びの広場  
今年度の受付開始中!!

対象/ひよこメンバー(0～2歳)、通常メンバー(2歳以上)  
時間/水曜日 年28回(予定表がございます)  
参加/年会費3,000円

5月19日(水)スタート 定員になり次第終了  
ご連絡は今すぐ! 「遊びの広場担当」まで

百石幼稚園 〒039-2233 おいらせ町沼端14-75 ☎0178-52-5225

## 戸籍の窓

3月に届け出し、掲載希望した人を載せています

### こんにちは赤ちゃん

11件/届出19件

- 中 村 星 渚 (陽太・有加) 間 木
- 山 端 まなび (元・雅美) 阿 光 坊
- 中 野 淳 (健・裕子) 木 ノ 下
- 吉 田 由芽菜 (博信・信子) 二 川 目
- 石 田 颯 雪 (忠明・真紀) 木 崎
- 松 林 瑠 香 (彰彦・理絵) 木 ノ 下
- 林 蒼 海 (慶樹・麻美) 洋 光 台
- 川 崎 慎 仁 (仁志・清夏) 緑 ケ 丘
- 馬 場 ひなた (友進・雅子) 三 田 木
- 袴 田 晏 永 (俊介・貴恵) 間
- 佐々木 英 太 (英人・真弓) 曙

### 結婚おめでとう

3件/届出9件

- ( 松 尾 健 木 ノ 下
- ( 加 藤 珠 美 三 沢 市
- ( 西 館 潤 堀 切 川
- ( 高 橋 亜貴子 八 戸 市
- ( 相 坂 喜美広 豊 栄
- ( 久 保 恵 南 部 町

### お悔やみ申し上げます

18件/届出23件

- 木 村 トミエ 77 藤 ケ 森
- 川 口 マ サ 97 根 岸
- 馬 場 強 85 三 本 木
- 工 藤 誠 88 二 川 目
- 山 崎 武五郎 80 洗 平
- 日ヶ久保キクヨ 91 日ヶ久保
- 佐々木 芳 谷 77 若 葉
- 小笠原 ト メ 80 二 川 目
- 風 穴 健 一 41 明 神 下
- 丁 塚 彦太郎 88 木 川 崎
- 三 浦 ツ マ 84 一 川 目
- 袴 田 きみよ 82 本 村
- 小 泉 好 徳 71 苗 振 谷 地
- 袴 田 アエ子 69 明 神 下
- 佐々木 武 72 木 ノ 下
- 吉 田 チ ヨ 93 川 口
- 堤 ウ メ 78 新 敷
- 伊 藤 富 弥 78 三 本 木

### おいらせ町の人口 (4月1日現在)

	人口	前月比
男	12,131	↓ 91
女	12,882	↓ 80
計	25,013	↓ 171
世帯数	9,245	↓ 21

### 奥入瀬しらとり短歌会 会員を募集します

園生涯学習課  
☎ 0178-564276

大人だけでなく、子どもの参加も可能です。

●活動日 毎月第1日曜日

●時間 10時~12時

●場所 北公民館

●作品紹介(4月歌会から)

雪解水どぼどぼ落つるを畔に聴く 春ならむ春ならむいよよ春ならむ

(佐々木とも子)

〔評〕上の句に雪解水の勢いを、下の句に春を迎えた喜びを「春ならむ」のリフレインを生かして詠

み上げ、「どぼどぼ」の擬音を効果的に詠み韻律の勝った作  
(日野口和子会長)

### ワイワイ講座の希望グループを募集します

園生涯学習課  
☎ 0178-564276

5人以上のグループで▽趣味▽教養▽芸術文化▽スポーツ▽健康―などの学習を行う団体へ、1年間経費を支援します。

●援助費 3万円(講師謝礼金としての経費)

●対象 立ち上げ後1年に満たないグループ

### ●定員 2グループ

### 「カ・フラ・ホア・フ」の仲間を募集

園東公民館  
☎ 0178-522061

フィットネスフラを一緒に楽しみましょう。

●日時 毎週火曜日 10時

●場所 東公民館

●会費 1回500円(体験者初回のみ無料)

●持ち物 スカート、飲み物、タオル

●講師 滝田めぐみさん

### 町民ゴルフ大会を開催します

園十和田国際センタークラブ  
☎ 0176-53106

●日時 5月9日(日) 9時

●場所 十和田国際センタークラブ

●参加料 ▽会員1千円▽非会員3千円です。いずれも参加料、賞品代を含みます。プレー代1万1千円は各自払いです。

●定員 先着100人

●申し込み締め切り 4月28日(水)

●主催 町ゴルフ協会

### 5月の納税相談日 園税務課 ☎ 0178-56-4704

開設時間内であれば各種税金を納めることもできます。

	会 場	月 日	時 間
夜間	本 庁 舎 ( 税 務 課 )	5月 6日(水)	17:15-20:00
		5月 18日(火)	
	分 庁 舎 (分庁サービス課)	5月 11日(火)	
		5月 25日(火)	
休日	本庁舎(税務課)	5月 2日(日)	8:30-17:00

## 募集します

ウォーキング講座参加者を募集します

環境保健課  
☎ 0178 56 4218



参加希望者は事前に申し込みをしてくださいます。

コースと開催日時

- ① いちよう公園コース / 6月3日(日)、13時半にいちよう公園体育館集合
- ② 下田公園コース / 6月10日(日)、13時半に農村環境改善センター集合

講師 健康運動指導士 加藤智子さん

内容 健康運動指導士による「効果的な脂肪燃焼

## UHF アンテナ (デジタルテレビ用) 設置が可能な業者です

4月末現在、UHF アンテナ設置工事に対応できる町商工会会員事業者は、次の一覧のとおりです。

行	店名	電話番号
	イオンリテール(株)ジャスコ下田店	0178 56 3000
あ	大嶋でんき 大場電気 おがさわら電気	0176 57 2875 0176 52 4820 0178 56 5522
さ	坂井田電気 (有)佐々木時計電器 (株)サンワドー下田店 鈴木電業 平電設	0178 56 2575 0178 52 3169 0176 53 1130 0178 52 7861 0178 52 4782
た	(株)タカサキ興業 テレビ病院百石店 戸田電設	0178 38 6373 0178 52 5622 0176 22 2407
な	西村電気工事 のぼるでんき (有)パル電装技研	0178 52 7238 0178 56 5221 0178 56 4443
は	百光電設 藤ヶ森電気	0178 52 2323 0178 52 2808
や	山崎電気商会	0178 56 3535

上記以外にも対応可能な会員事業者がある可能性があります。現在調査中ですので、未掲載の際はご了承ください。

町商工会 ☎ 0178 56 2511

## 町補助金等評価委員会委員を募集します

町財政課  
☎ 0178 56 4273

ウォーキング方法について(4ヶ月程度)の町民  
 ●対象 おおむね70歳未満(雨天時は内履きも持参)  
 ●持ち物 タオル、飲み物

町はさまざまな団体へ補助金を交付しています。税金によってまかなわれている補助金を公平、公正に行うため、これらを客観的に点検する委員会を設けます。

●委員の主な役割

▽補助金の客観的な評価と見直し案を町長へ報告

▽新たな補助金創設の場合、一定基準により審査し、適否を町長へ報告

●募集人数 2人

●応募資格 次のすべての項目を満たす人は応募できます。ただし補助団体の役職に就いている人は公平性を確保するため、当該団体の補助金評価などに参加できません。

- ① 18歳以上の町民
  - ② 町職員、議会議員以外の人
  - ③ 日中に開催する会議に出席できる人
  - ④ 行政に関心があり、本委員会の目的に賛同する人
- 任期 委嘱日(6月予定)から平成24年3月31日まで

●会議 今年度は10月ころまでの間、月1回程度の会議を行う予定です。

●謝礼 会議出席1回につき5千3百円を支給

●応募方法 町備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、財政課へ申し込んでください。持参、郵送、ファクス、電子メールで受け付けます。申込用紙は郵送することもできます。町ホームページからのダウンロードも可能です。提出された書類は返却しません。

●応募締め切り 5月31日(日)まで

●選考方法 応募用紙の記入内容で選考します。結果は本人へ連絡します。

## 切り株や枝を無償提供

阿光坊古墳群の整備により、大量の杉の切り株や枝が発生しました。希望者のうち、自分で運搬できる人へ無償で提供します。気軽に問い合わせてください。

生涯学習課 ☎ 0178 56 4276

## 払い下げ

高校生用の机・いすを無償提供します

百石高等学校  
☎ 0178 52 2088

高校生用の机、いすを無償提供します。気軽に問い合わせてください。

●提供数 約300組

●申し込み方法 運搬は各自で行ってください。リサイクル業者などへの提供はできません。

4月5日から北部出張所の事務室は北公民館へ移動しました。業務の内容は変わりません。



## 国民年金♥ガール

学生納付特例制度 —わが子が20歳に—

早いものだ。みゆきも20歳になるのか。

はい、お父さま。国民年金に加入してお支払いをしなければなりません。

みゆきははまだ学生だ。おい、何とかならんのか。

あるわよ♥コレ、コレ! 「学生納付特例制度」ご存知?

これを 用意して♥

代理の場合は 在学証明書か学生証の写し

代理人の身分証 認め印

これでわが一族も安泰じゃ。

年金の納付を猶予する制度なんですの♥

申請は毎年度必要です♥

教えておいらくん

### 基礎年金番号って何?

国民年金、厚生年金や共済組合など、すべての公的年金制度に共通して使う「1人に1つの番号」なんだよ。

年金に関する手続きには、この基礎年金番号を使うんだ。



従来、小学校終了前の子どもが対象だった児童手当制度は、今年4月から子ども手当で制度に変わりました。



**子育て**  
子ども手当への申請を受け付けます

町民課  
☎0178-562246

た。中学校終了前まで支給対象が拡大し、所得制限はありません。

3月まで児童手当を受給されていた人は新たに申請する必要はありません。ただし、次の項目に該当する人は申請が必要です。早めに申請してください。なお、保護者が公務員の場合、申請は勤務先で行われます。

●申請対象者 ▽中学2、3年生の子どもがいる人  
▽所得制限により児童手当を受給できなかった人  
▽これまで未申請で児童手当を受給していなかった人

た人

●支給対象の子ども 満15歳以後の最初の3月31日までの間にある子ども

●支給額 月1万3千円

●申請書類 町備え付けの「子ども手当認定請求書」または「額改定請求書」

●持ち物 印鑑、健康被保険者証、振込先口座通帳

●申請期限 9月末日まで

●申請方法 平日8時15分から17時までに、町民課または分庁サービス課へ申請してください。土日祝日は除きます。

**1坪あたり4万円程度を助成します**

洋光台団地購入者に対する助成制度を、次のとおり拡充します。この助成制度は平成27年3月末日まで受けることができます。

●助成金 1坪(3.3平方メートル)あたり4万円程度(従来は2万円程度)を助成します。分譲地1区画あたりの助成金額は、おおむね300万円から430万円です。

●助成金交付期間の延長 土地購入後10年以内に

### 洋光台団地が購入しやすくなります

住宅を新築すれば、助成金の交付を受けることができます(従来は3年以内)。

**洋光台団地現地説明会を5月3日に開催**

洋光台団地の分譲地残り21区画の案内をします。詳しい内容を現地で直接確認できます。気軽に参加してください。

●日時 5月3日(日) 10時～15時

●場所 いちよう公園体育館前特設テント

税金はまちづくりを支える大切な財源です。忘れずに納めましょう。



### 固定資産税

固定資産税は毎年1月1日の賦課期日現在、▽土地▽家屋▽償却資産―など、町内にある固定資産の所有者に課税されます。税額は固定資産の価値をもとに算定します。

●**税額**＝課税標準額×税率  
 「課税標準額」原則として固定資産課税台帳に登録された価格です。

「税率」1・4割

「免税点」町内に同一の人が所有する固定資産ごとの課税標準額の合計が、次の額に満たない場合は課税されません。

(土地) 30万円  
 (家屋) 20万円

(償却資産) 150万円

●**縦覧**  
 固定資産縦覧帳簿の縦覧期間は、4月1日から5月31日の第一期納付期限の日までです。

固定資産課税台帳(Ⅱ名寄帳)は、年間を通じて閲覧できますが、縦覧期間以外は有料です。詳しくは広報おいらせ4月号を確認してください。

### ●住宅用地の特例

現に住宅用(別荘などを除く)として使用している土地に対し、税負担を軽減する特例措置が設けられています。

新たに特例措置適用の対象になる場合、現に適用されている内容に変更が生じた場合は申請が必要です。

申告期限は「対象になった(新築家屋など)」、または「変更になった(家屋滅失など)」次の年の1月31日までです。

税額を決めるために大切な情報です。該当者は必ず申告してください。賦課期

日現在、所有する資産に対する適用確認は、固定資産税納税通知書に添付している課税明細書に記載しています。

### ●よくある質問

●**よくある質問**  
 平成18年に住宅を新築しました。22年度分から固定資産税が高くなったのはなぜですか?

●**よくある質問**  
 新築住宅は一定の要件を満たしていれば、3年間に限り税額が2分の1(床面積120平方メートル)に減額されます。この場合、19年度から21年度分は減額されています。22年度は期間が終了し、本来の税額になります。

●**よくある質問**  
 認定長期優良住宅は減額適用期間が5年間に延長されます。ただし申請が必要です。

### 軽自動車税

軽自動車税は毎年4月1日現在、下の表の車両の所有者に課税されます。年の途中でナンバーを返却した

場合、月額の還付はありません。

50cc以下	1000円	
50cc超 90cc以下	1200円	
90cc超 125cc以下	1600円	
ミニカー	2500円	
2輪 (125cc超 250cc以下)	2400円	
3輪 (660cc以下)	3100円	
軽自動車	乗用 営業用	5500円
	乗用 自家用	7200円
	4輪 営業用	3000円
	4輪 自家用	4000円
小型特殊自動車	農耕作業用	1600円
	特殊作業用	4700円
2輪の小型自動車 (250cc超)		4000円

### ●軽自動車税の減免

身体に障害のある人で、一定の要件に該当する場合は、減免申請ができます。

### 納税の方法

5月上旬に送付される納付書で納めてください。固定資産税の納期は4回に分かれています。

### 納期限は5月31日

固定資産税1期分、軽自動車税の納期限は5月31日です。納め忘れしないよう、手間のかからない口座振替が便利です。

## 有限会社 北浜葬儀センター

電話1本で、どこの病院からでも御遺体を自宅までお運びいたします。葬儀一式25万円から、お客様の予算に合わせてサービスいたします。お気軽に御相談ください。年中無休。24時間営業。

おいらせ町二川目四丁目 73-1468

☎ 0178-53-2614

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1	土			
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館 理学療法士の運動指導
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	1歳6カ月児健康診査	受け付け／12:30-12:45	いきいき館 対象●平成20年10月生まれの子ども
		転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館 理学療法士の運動指導
12	水	2～3カ月児健康相談	受け付け／10:00-10:30	いきいき館 対象●平成22年2月生まれの子ども
		乳幼児相談	受け付け／13:00-13:30	いきいき館 月齢は問いません
13	木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館 理学療法士の運動指導
		ポリオ予防接種	13:30-14:00	いきいき館 担当医●おいらせ病院
14	金			
15	土			
16	日			
17	月			
18	火	2歳6カ月児健康診査	受け付け／12:30-12:45	いきいき館 対象●平成19年10～11月生まれの子ども
		健口栄養講座	9:30-12:00	北公民館
19	水	9～10カ月児健康相談	受け付け／10:00-10:30	いきいき館 対象●平成21年7～8月生まれの子ども
20	木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館 理学療法士の運動指導
21	金	3歳児健康診査	受け付け／12:30-12:45	老人福祉センター 対象●平成18年11月生まれの子ども
22	土			
23	日			
24	月			
25	火			
		転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館 健康運動指導士の運動指導
26	水	愛の献血	10:00-12:00 13:45-16:00	役場分庁舎 サンワドー下田店
27	木	転倒予防教室	10:30-12:00	老人福祉センター 理学療法士の運動指導
		転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00	のびのび館
28	金			
29	土	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田
30	日			
31	月			

## 編集後記

▽7、8年前に出前講座の講師を務めたことがあります。受講者を前に、とても緊張したことを覚えています。自分で分かっていても、物事を人に伝えることはなかなか難しいことだと実感しました▽学生時代、心理学の授業で「マズローの段階欲求」という学説が出てきました。人間の欲求は生理的、安全、所属と愛情、自我、自己実現という5段階に分けられるそうです。学習や文化活動は、もともと次元の高い自己実現欲求になると思います。人間だからこそ味わえる「学びの楽しさ」を忘れずにいたいです▽4月半ばから新幹線の試験走行が始まりました。9月上旬までの期間、深夜から明け方にかけて走行するようです。騒音が少し聞こえるかもしれません。新たな時代の幕開けを感じました。

企画課 広報担当

松林 拓大



楽しみにしていたたこ揚げ大会  
「寒かったけどどうまく飛ばせたよ」  
石川乃愛ちゃん 磨未さん

(二川目)

PROFILE

いしかわ・のあ◎ 2004 (平成 16) 年八戸市生まれ。二川目保育園で元気に過ごす女の子。曾祖母、祖父母、父母、弟との7人暮らし。おいらせ町二川目在住、5歳  
いしかわ・まみ◎ 1981 (昭和 56) 年八戸市生まれ。22歳のときに結婚し、長女の乃愛ちゃん、長男の颯人君を出産。2児の母として、子育てに忙しい日々を送る。趣味は家族とのドライブ。29歳

八戸北消防署主催の幼年消防クラブ防火凧揚げ大会は、当初の予定より2日延期し、4月15日開催。会場の奥入瀬川河川敷には、町内の保育園、幼稚園からたくさんのお子さんが集まり、たこ揚げや放水体験を楽しんだ。

二川目保育園に通う石川乃愛ちゃん(5つ)は「二川目」は「風が強くて寒かったけど、うまく飛ばせたよ」とほほ笑む。いつもは朝の起床が苦手だが、「今日はたこ揚げが楽しみで、早く起きたんだよ」と胸を張る。

母親の磨未さん(29)は、頼もしく成長する娘の姿に目を細める。乃愛ちゃんは初めて授かった子どもだったため、少し甘やかされたところもあったのではないかと心配していた。しかし弟が生まれたことで、少しずつ姉としての自覚も芽生え始めていくという。

寒さも緩み始め、いよいよ春がやってきた。「また家族でドライブに行きたいね」と、親子はにっこりと顔を見合わせた。



奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち

広報 おいらせ

広報おいらせ No.63 2010年5月1日発行号

発行 おいらせ町/編集 企画課/〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 / ☎0178-56-2111 / <http://www.town.oirase.aomori.jp> / 印刷 (株)オダプリント